



## 1 古墳

古墳は、今から約1700年から1300年前  
 その時代の王（のちの天皇）や、豪族たちが  
 自分の権力を示すために、土地を高くもって  
 作ったお墓のことです。

日本各地にみられますが、西宮でも甲山や  
 上ヶ原などで、いくつかの古墳が発見され  
 ました。

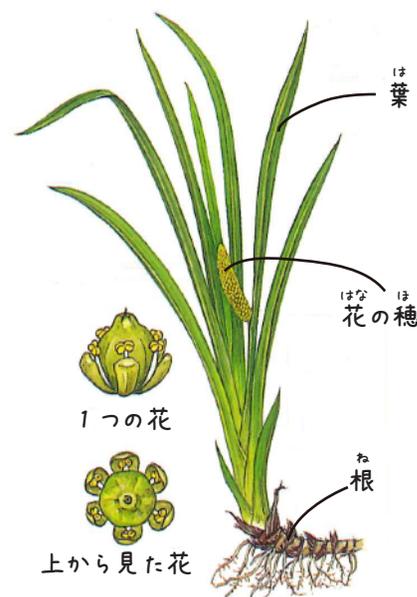


関西学院校内古墳

## 2 ショウブ

「ショウブ湯」とは、5月5日の端午の節句に、  
 ショウブの根や葉を入れて沸かすお風呂のことです。  
 ショウブは、昔から邪気を払い、万病に効く薬草と言  
 われてきました。今でもこのお湯に入れば、暑い夏を  
 丈夫に過ごすことができると信じられています。

「ショウブ湯」には、アロマテラピー効果もあり、  
 心身ともにリラックスすることが期待できます。



## 3 着物

着物は型が変わらないから何年でも着る  
 ことができます。そうして着古した着物は、  
 こんど綿を入れて暖かい部屋着にして、冬の  
 防寒に使うことができます。それもボロボロに  
 なってきたら、こんどは小物類に作り直して  
 使っていきます。そんなふうにして、最後の  
 最後まで手仕事によって再生して使われていく  
 ところが、着物がエコであるところです。

